

ペットと一緒に宿泊可能 別館 吾妻園



ペットものびのび過ごせる2間続きの客室。
客室で食事をすることもできる



寛政元(1789)年創業の吾妻荘が「家族同様のペットと一緒に部屋に泊まりたい」との声に応えて、別館をペットと宿泊できる宿にしたのは2019年のこと。古き良き昭和の面影が残る木造の日本家屋で、客室は和室8~10畳、和室2間続きなどがある。客室にはかけ流しの温泉が楽しめる石造りの浴槽がある。小型~大型犬まで対応可、ペットの宿泊料は無料。

■住所:山形県米沢市小野川町2471

■TEL:0238-32-2311 ■全5室

■料金:1泊2食14,150円~(消費税・入湯税込)

プレゼント情報
日本古来の小紋織
「米織小紋の吾妻袋」1枚



※自分でサウナストーンに水をかけて蒸気を楽しむ方法

Profile CHIKAKO NOZOE

旅行作家 野添ちかこ
観光の専門紙記者を経て、2006年からフリーで活動を開始。NIKKEIプラス1(日本経済新聞社)『湯の心旅』、旅の手帖(交通新聞社)『会いに行きたい温泉宿』などで温泉記事を連載中。著書に『旅行ライターになろう!』(青弓社)、『千葉の湯めぐり』(幹書房)。



車いすで温泉が楽しめる 鈴の宿 登府屋旅館



車いでの旅行をもっと快適に——特別室「バリアフリーツイン」(2室)はトイレや洗面所はもちろん、車いすでも利用しやすいようベッドの高さも配慮している。有料の貸切風呂には車いすのまま全身を流せる「シャワードバス」を設置。車いすから脱衣所のソファに移乗すると、そのまま浴槽につながるすべり台型のスロープもあって介助しやすい造りだ。

■住所:山形県米沢市小野川町2493

■TEL:0238-32-2611 ■全13室

■料金:1泊2食11,300円~(消費税・入湯税込)

※料金は2022年5月時点

と塩分の効果で体の芯からポカポカになる。

小野川の温泉はラジウムを含むため、細胞レベルで体を若返らせる効果があるという。温泉街には80℃近くにもなる高温の源泉を溜めた「ラジウム玉子製造処」があちこちにあり、土産屋が温泉玉子を大量に作っていた③。「ラジウム玉子を使った焼きチーズカレーが食べられる」と聞いてやつてきたのが、温泉街の高台にある「宝寿の湯」。こちらは2020年8月に寿宝園からリニューアル、日帰り入浴施設と足湯カフェを備えた宿に生まれ変わった④。

2022年4月に「鈴の宿 登府屋旅館」内に誕生した貸切サウナ「鶴亀」にシラウド式サウナは、セルフロウリュンのアロマの香りが心地よい癒やしをもたらしてくれる。温泉地で「どうう」新体験だ。

※自分でサウナストーンに水をかけて蒸気を楽しむ方法



④高台の足湯カフェ「宝寿の湯」から大樽川越しに温泉街が見渡せる。見晴らし抜群

②「尼湯」の女湯。温泉街は端から端まで歩いても10分程度。共同浴場は「滝の湯」と「尼湯」の2つがあり、入浴料は200円



硫黄の香りが漂う透明の湯に浸かれば、小野小町も驚くべき細やかな肌に生まれ変わる——。

「美人の湯」と名高い山形県小野川

温泉の歴史は、平安時代に小野小町が旅の途中にこの温泉で病を癒やしたとい伝説から始まる。

小野小町が建立したと伝わる「薬師堂」は今も温泉街の中心にあり、湯の神様を祀っている①。これはもともとすく下にある共同浴場「尼湯」の傍らに存在したもので、大正2年に現在の地へ移したものだ。温泉街には共同浴場や旅館を中心に温泉街の中にあります。温泉が点在し、観光客も利用できる。

「滝の湯」は地元の人が多くて、お湯も熱い。尼湯の方が入りやすいわよ」とい

う、数年前に米沢へ居を移したご婦人のアドバイスを受けて尼湯へ②。受付にはいないので券売機で200円の入浴料金を支払い、脱衣かごの前にチケットを掲示して入浴する。うつすらと白く濁った温泉は少し熱め。硫黄分

足湯カフェや貸切サウナも新登場

入浴料金を支払い、脱衣かごの前にチケットを掲示して入浴する。うつすらと白く濁った温泉は少し熱め。硫黄分

足湯が点在し、観光客も利用できる。「滝の湯」は地元の人が多くて、お湯も熱い。尼湯の方が入りやすいわよ」といいう、数年前に米沢へ居を移したご婦人のアドバイスを受けて尼湯へ②。受付にはいないので券売機で200円の入浴料金を支払い、脱衣かごの前にチケットを掲示して入浴する。うつすらと白く濁った温泉は少し熱め。硫黄分

温泉まんじゅうは1個100円、温泉むすめ「小野川小町」を描いたパッケージも人気



立ち寄りスポット

まんじゅう一筋 みかどや

昭和40(1965)年の創業以来、1種類のまんじゅうのみを作り続ける。黒砂糖の甘みが溶け込んだ上品な薄皮で、同じく黒砂糖で仕上げたこしあんを包んだ素朴な味わい。保存料を使わないため持ちちは3日間。

■営業時間:8時半~16時(なくなり次第終了)
■みかどや TEL:0238-32-2662



温泉街の中心に建つ「薬師堂」。石段を上った高台にあり、薬師瑠璃光如来尊が祀られている



玉子はぶるぶるの食感で料理にトッピング可。丸田屋の赤い包装紙は40年近く変わってないとか

野添ちかこ

温泉場虎の巻

Vol.17 小野川温泉
(山形県)

「美人の湯」に
楽しみ続々と

